

昭和五年三月四日

文 部 省 檢 定 濟

師範學校及高等女學校音樂科用



昭 和
女 子 音 樂 教 科 書

永 井 幸 次
田 中 銀 之 助
共 編

卷
之
四

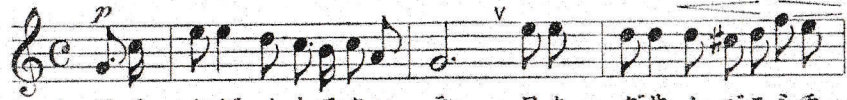
大 阪 音 樂 學 校 樂 友 會
出 版 部 藏 版

別 れ

布 哇 民 謠

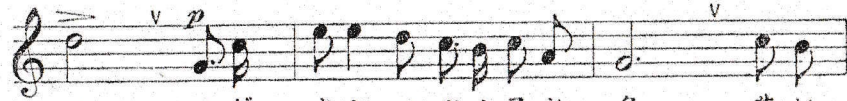
Moderato

別

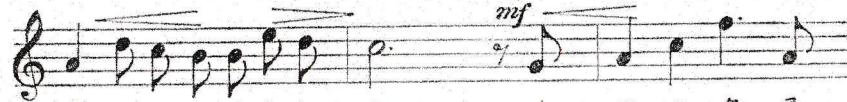


1. アヲ ヤキ イトヲタレ テ ワカ グサノ ベニミチ
2. ひば りは そらにうた ひ さく はなや まをおほ

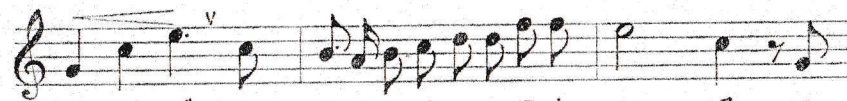
れ



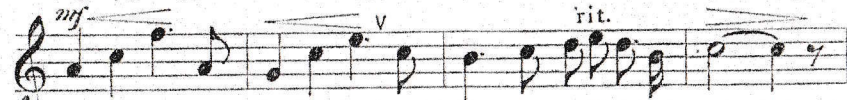
ヌ ノド ケシ ハルノアシ タ サレ
ふ しづ けし はるのゆふ べ され



ド ワレ ハカナシ ヤ イ マ ハ タ ヲ
ど われ はさびし や い ま は た を



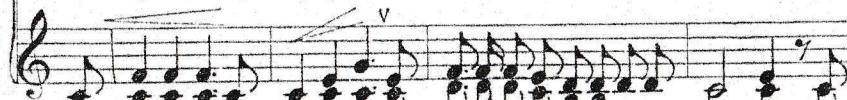
シ マ ジ サ ケエヌアスノワカ レ ヲ マ
しまじ さ けえぬあすのわか れ を ま



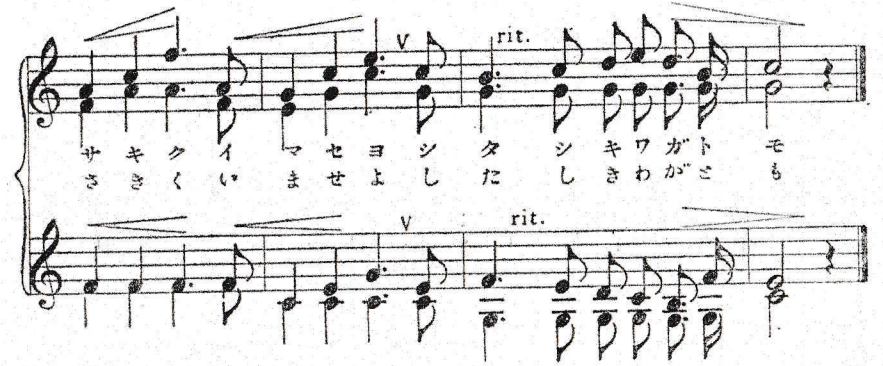
サキクイ マセヨシ タ シノワガト モー
さきく い ませよし た し の わ が ト モー



イ マ ハ タ ヲ シ マ ジ サ ケエヌアスノワカ レ ヲ マ
い ま は た を し まじ さ けえぬあすのわか れ を ま



六四



別

れ

別 れ

犬 童 球 溪

六五

一、青柳絲條を垂れて

のどけし春の朝

『今はた惜しまじ』

まささくいませよ

若草野邊に満ちぬ

されど我れは悲しや

避け得ぬ明日の別れを

『今はた惜しまじ』

二、雲雀は空に歌ひ

しづけし春の夕べ

『今はた惜しまじ』

まささくいませよ

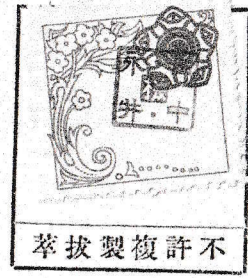
咲く花山を覆ふ

されど我は淋しや

避け得ぬ明日の別れを

『今はた惜しまじ』

昭和四年四月一日印刷
 昭和四年四月十日發行
 昭和五年二月五日修正再版印刷
 昭和五年二月五日修正再版發行



昭和女子音樂教科書卷ノ四
 定價 金五拾四錢
 昭和六年度 登錄
 臨時刊行 金五拾四錢

編纂者 永井幸次
 編纂者 田中銀之助
 發行者 永井幸次
 發行者 山壽一
 印刷者 山中金龍堂
 發行所 大阪音樂學校樂友會

發賣所

大阪市東區北久寶寺町四丁目
 三木樂器店
 電話 給場八〇七番

ベルソウス (Berceus) 子守唄。
 ポルカ (Polka) ポヘミヤ風の快活な二拍子の舞踏曲。
 ポロネーズ (Polonaise) ポーランドの三拍子舞踏曲。
 マドリガル (Madrigal) 聲樂曲の一種で應答的に作られて居る。
 マヅルカ (Mazurka) 三拍子の活氣ある舞踏曲。
 ミヌエツト (Minuet) 三拍子の舞踏曲。ソナタの中間樂章にも此の形式が用ひてある。
 ミッサ (Missa) 「彌撒」の聲樂曲でローマ公教會の彌撒の時に歌はれる大曲である。ベートーフエン作の「莊嚴彌撒」は有名で昭和三年十二月東京音樂學校で日本初めての演奏があり全國にラヂオ放送があつた。演奏時間一時半を要す。現今は蓄音機を透して此の曲を聞く事が出来る。
 リードオーネヴオルテ (Lied ohne worte) 無言歌。メンデルゾーンによつて始められた。叙情的の趣を有し言葉なくして意味を現はさうと試みたのである。
 レシタチーブ (Recitative) 臺詞を音樂として朗讀する。
 レクイエムミツサ (Requiem missa) 鎮魂祭即ち死者を讚美する歌。
 ロマンズ (Romance) 浪漫的詩的叙事的愛情的樂曲。
 ロンド (Rondo) 作曲上、一種の形式。
 ロンディノ (Rondino) ロンドの小規模なもの。
 ワルツ (Waltz) 三拍子の舞踏曲。演奏用の樂曲にもなつて居る。シヨパンの作が有名である。

曲名の畧解